

1 令和 0 6 年度の事業報告書

特定非営利活動法人ビレジサポート

1. 事業の成果

ー令和 0 6 年度の活動状況ー

- (1) 新型コロナウイルスの感染状況を過度に意識することなく、全ての分野で制約なく、伸び伸び活動ができた 1 年であった。

各事業部門も計画通りの実績となり、事業収入は過去のピークである令和 0 5 年度を更に超える水準となった。

- (2) 助け合い活動

高齢化が進む地域住民からの作業依頼事項の電話受付を中心に、引続きサービスを提供した。

防草作業、ゴミ出し、ゴミ当番代行、水遣り、留守宅サポート、カーポート洗浄、犬の散歩、買い物代行、タイルの補修、家屋・什器の小修理等々の多様なリクエストに対応した。

<実績>

- ・活動延べ時間 1,413 時間（前年比 0.72 倍）
- ・協力者延べ人数 842 人（前年比 0.82 倍）
- ・事業収入 1,808 千円（前年比 0.75 倍）

補足：除草作業を環境保全活動に移管したため、各数値が減少しております

- (3) 環境保全活動（庭木剪定等サービス）

柏ビレジの戸建の除草、庭木の剪定サービスを中心に展開、地域の環境・景観維持に貢献した。

実地訓練を通じて協力員の剪定スキル向上に努め、「安い・早い・丁寧」を実践して利用者から喜ばれた。なお、サービスを受けた住民の満足度は高く、引続きリピーターは多かった。

「リーダー会議」や月 1 回の「全体会議」を開催し、相互情報交換や事例研究などの研鑽を積み重ね、顧客ニーズに対応した。

<実績>

- ・実施件数 223 件（前年比 1.27 倍）
- ・協力者延べ人数 1,181 人（前年比 1.19 倍）
- ・事業収入 5,342 千円（前年比 1.22 倍）

（４）各種受託事業

柏の葉キャンパス地区「アクアテラス管理業務」、「パラソル開閉業務」、「健康研究所“あ・し・た”の運営管理」、「らら・ポット散水事業」、「柏の葉キャンパス駅西口の除草・剪定作業」を、三井不動産等から引き続き受託した。

委託者からは、着実な仕事ぶりが評価され、活動品質に対する満足度も高かった。

また、柏市から「柏ビレジ内緑道管理業務」も引続き受託した。緑道管理は、月３回（年間３６回）のメンテ作業に加え、年２回の剪定作業を実施し、環境保全活動の一翼を担った。

（５）「通いの場」活動の展開

コミュニテイカフェ「はなみずき」と協働で、柏市社会福祉協議会の「通いの場」補助金を申請して活動を展開した。

新型コロナウイルス感染の終息を踏まえて積極的に活動を展開し、ロコモ予防体操２４回、ほんいでん健康体操２４回、「PC・スマホ何でも相談室」「副業の薦め」「高齢者施設の現状」「介護保険で出来ること」「JAZZ LIVE！」等１２の講座を２１回開催し、参加者は合計 1,626 名（前年比 1.35 倍）と大幅な増加となった。

なお、活動の告知、状況は「通いの場通信」によって広報した。

（６）自治会、その他地域諸団体との連携

自治会活動の担い手が減少する中で、当法人による支援活動への要請が高まった事で、自治会と「業務委託基本契約」を締結の上、自治会館の清掃業務を継続実施すると共に、自治会主催のイベント等への協力もした。

柏市社会福祉協議会が主催する各種「情報交換会」には積極的に参加し、各種団体との交流も深めた。

(7) 広報に係る諸活動

令和06年度は、総会特集としての「会員ニュース」第19号、「広報紙」第44号、「通いの場」通信第60～68号を発行し、本法人の活動状況等を広く周知した。

同時に、閲覧数が年々増加しているホームページのタイムリーな更新に努め、広報活動を強化した。

また、事務所内に設置したデジタルサイネージにより、活動の案内、イベントの告知などに活用した。

(8) NPO法人ビレジサポートの総会と理事会の開催

① 通常総会

令和6年6月の総会において、「前年度事業報告、決算」及び「役員を選任」を議決し、「今年度の方針・各部活動計画・予算・組織体制」を説明して、新年度がスタートした。

② 理事会

令和06年4月以降原則として月1回の理事会を開催し、重要活動方針決定や、諸活動のフォロー、月間収支報告などを行った。

また、理事会附属の組織として、引き続き、地域交流や通いの場をテーマとした「地域交流委員会」を設置すると共に、組織の持続性を検討する「VS持続化委員会」(プロジェクトチーム)を設置し、テーマの推進、問題点の共有化や対策の具体的検討をした。

(9) 会員数(令和07年3月31日現在)

470名(うち個人会員404名、昨年対比9名増加)

賛助会員66名、昨年対比1名減少)

以 上